

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60

TOMOTAKE TESHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



No. 3 58 CLUBS - 1499 MEMBERS SEPTEMBER 19, 1950

昭和二五年九月一九日（第三信）

ロータリー・インタナショナル第六〇地区

ガザアナー 手 島 知 健

第六〇地区

ロータリークラブ会長、幹事 殿

拜 啓

一、国際連合週間 (UNITED NATIONS WEEK)

国際連合記念日 (UNITED NATIONS DAY) は一〇月二四日と極つて
いますが、本年は例年のその日とは全く趣を異にし、鐵火の試験を受けつ
つある現下の情勢に於て、国際連合の眞義を闡明し、一般の理解を深めんがた
めに、その日に先立つ一〇月一六日乃至二四日の一週間を、国際連合週間と
宣言したアイサー・ラザリーRI 会長の懇請に答えて、各クラブはそれぞれ、適
切なる行事を企てて、一つ一つのロータリークラブに覺められたる責任を果
されるよう、希望してやまない次第であります。同時に受取られた PAPER
NO. 705 "THE RE SHOULD BE PHASE" は好個の参考文献でありまし
よう。

二、ロータリー財團寄附金および奨學生候補者推薦について

今月はロータリー財團寄附金を左の通り四クラブより頂戴しました。

✓ 今治ロータリークラブ(一〇〇%) 二四名

① 〇 弗 五四〇弗 一二二、四〇〇圓

濱松ロータリークラブ(一〇〇%) 二八名

① 〇 弗 二八〇弗 一〇〇、八〇〇圓

四日市ロータリークラブ(第一回分) 二一名

① 〇 〇 圓 五八弗三〇仙 二一、〇〇〇圓

一宮ロータリークラブ(一〇〇%) 二二名

① 〇 〇 弗 二二〇弗 七九、二〇〇圓

合 計

八九八弗三〇仙 三二三、四〇〇圓

今日までの第六〇地区の寄附金総額は二、五八七、八〇〇圓、その米貨七、一八八弗三〇仙。一〇〇%クラブは上記今治、濱松、一宮を加えて一三〇となりました。引續き皆様の絶大なる御支援に對して深甚の謝意を表します。

奨學生候補者は推薦せられるクラブの所在地又はその隣接地域に住居を有する者であることが必要であります。偶々クラブ所在地の學校に通學中であることの故を以て推薦することは出来ません。この點お間違のないようお願いいたします。

三、第六〇地区のロータリークラブ

第二信で御報告しました以后に承認された新クラブは左の通り

○豊橋ロータリークラブ(チャーター番七、五九九) 八月二六日承認。

スポンサー名古屋ロータリークラブ。チャーターメンバー 二二名

會長 神野太郎 幹事 白井順一郎

事務所 豊橋市花田町石塚四二 豊橋商工會議所内(電三、二二一三、二二三)

例 會 同所豊橋貿易商工館(電三、二二四) 木曜日 二二、三〇

これで第六〇地区のクラブは三八となり會員数は一、四九九となりました。ファイル。ラヴジョイ R.I 幹事の報告によれば、ニュージブラントでは人口五六〇人に對し一人のロータリアンがあるという。試に我邦の狀態を見ますと五五、〇〇〇人に一人のロータリアンということになります。

尚、京都ロータリークラブの事務所は京都市中京區三條通烏丸西入株式會社千總内に、例會場は一〇月一日以後京都驛前ラクヨイ・ホテルに變更。又、岡山ロータリークラブは九月一三日以後事務所、例會場とも岡山市下之町天満屋百貨店（四階）（電六・六一一）に移りました。

四、チャーターナイトと公式訪問

九月五日濱松ロータリークラブのチャーターナイトは頗る盛大に行われ、ロータリー財團への一〇〇%寄附をガヴァナーに手交し、式後濱名湖上の舟遊と名物「ねこんぞ」の見物に歡を盡した。今のところ決定しているチャーターナイトは一〇月二日甲府、同一五日津、十一月三日長崎、同一五日東京南および東京北、同一八日静岡等である。

公式訪問は九月六―七日四日市、七―八日津、八―九日一宮、一―一―二日名古屋の各クラブに行われ、何れも熱心に参加されたことを感謝いたします。尚新クラブである豊橋ロータリークラブを一三―一四日訪問して正しき發足のお手傳をしました。四日市と一宮ではそれぞれ公式訪問の機会にロータリー財團に對する寄附金の手交を受けガヴァナーを驚喜させました。今後の公式訪問は大体左の通りにいたします。

九月	一八	一九	横濱
"	二五	二六	仙台
一〇月	二一	三日	西宮
"	三一	四日	京都
"	四一	五日	神戸
"	五一	六日	大阪
"	九一	一〇日	姫路
"	二六	二七日	門司
"	二七	二八日	小倉
"	三〇	三一日	熊本
一〇月	三一	一日	福岡
十一月	一	二日	長崎

一月	六	七	日	廣島
"	八	九	日	今治
"	九	一〇	日	岡山
"	二七	二八	日	高知
"	二八	二九	日	徳島
"	二九	三〇	日	高松

その他のクラブには順次お伺いたします。どうか CLUB REVIEW FOR GOVERNOR'S WISHES の提出をお忘れなきよう。又委員長の報告は公式訪問の際頂戴出来るよう御用意を願います。

五、クラブ・プレテインの發刊について

西宮ロータリークラブは週刊會報を發行しています。相當骨の折れる仕事と思いますがその効果は顯著なるものがあることを期待して、その英斷に敬意を表します。今治、四日市兩クラブの端書週報は最も能率的な方法と感心しています。

未だプレテインに手の付いていないクラブ。又折角始められたが中絶しているクラブもあるようですが、是非この際少くとも月刊會報を發行され、追々週刊に發展するよう御盡力を希望します。

六、「四つのテスト」(THE FOUR-WAY TEST)

去る六月五日付ガザアナイメンター第一二信で發表した「四つのテスト」邦譯試案を念のためここに再録します。

- 一、眞實か、嘘はないか？
- 二、當事者の誰にも公正か、誰かに不公平ではないか？
- 三、好意と友情を増すか、敵意と増悪を招かないか？
- 四、當事者全部のためになるか、誰かの不利にはならないか？

この企については SECRETARY'S LETTER にもコメントが載せられていましたし、「四つのテスト」の版權所有者であるテイラー氏からも意見が寄せられています。肝心の皆様の御意見が未だ參つていません。

「京都ロータリアン」には

- 一、それは眞實なりや
 - 二、それは公明正大なりや
 - 三、それが好意と友愛を増進するや
 - 四、それがすべての人に對して有益なりや
- とありました。

原文の眞意を傳え、机上の塵右銘に適するような名案を考えて下さい。

七、ENERGIC FORUMS (都市連合討論會)

ロータリー情報普及のためENERGIC FORUMSの開催が盛に遂行されていることは御承知の通りであります。最近シカゴ本部より届きました「MANUAL FOR LEADERS OF ENERGETIC GENERAL FORUMS FOR 1950-1951」はこの種の企てに對し参考となると思ひますから一部會長宛の本狀に添付しておきました。御研究下さつてこの種の催の計劃を希望します。

八、八月中の出席記録

クラブ名	例會數	會員數	八月中出席率	例會數	七月出席率
岡山	四	二九	九二・三%	〇	八八・四%
濱松	五	三一	九二・一%	〇	九四・八%
豊橋	一	二二	九〇・九%	〇	—
西宮	五	二四	九〇・八%	〇	九四・八%
函館	五	二四	九〇・〇%	一	九二・〇%
静岡	四	三二	九〇・〇%	一	八六・四%
小樽	五	三三	八九・九%	〇	九三・五%
東京北	三	二六	八九・八%	〇	—
横濱	五	四二	八九・四%	〇	八六・九%
名古屋	五	六三	八九・三%	〇	八九・七%

合 計	長 崎	甲 府	門 司	高 松	熊 本	小 倉	新 潟	東 京	東 京	岐 阜	金 澤	福 岡	盛 岡	四 日 市	山 形	旭 川	一 宮	神 戸	第 六 〇 地 區	姫 路	大 阪	仙 台	津 治	今 治	札 幌	高 知	德 島	廣 島	京 都
五	五	五	五	五	五	四	五	二	五	四	五	四	五	五	四	四	四	五	五	五	四	四	五	五	五	五	五	五	五
一、四九九	二八	二六	三三	三〇	三六	三〇	二七	二六	一九〇	二七	三七	五二	二一	二一	二三	三三	二二	六六	三	九三	四五	二七	三四	四六	二五	三一	四二	七一	
八三・九%	七二・八%	七三・九%	七六・四%	七六・七%	七六・七%	七七・五%	七八・五%	七八・九%	七九・七%	七九・七%	八〇・〇%	八〇・六%	八一・〇%	八一・一%	八二・一%	八二・六%	八三・〇%	八三・九%	八四・五%	八四・七%	八五・一%	八五・二%	八五・九%	八六・三%	八六・四%	八六・五%	八六・七%	八七・一%	
三	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
八五・八%	七七・七%	八九・四%	七七・八%	八〇・八%	七九・二%	七八・七%	八三・四%	八〇・八%	九〇・四%	八二・九%	七七・四%	八七・五%	七五・〇%	九〇・〇%	八五・五%	九〇・〇%	八二・三%	九〇・二%	七七・八%	八七・五%	九二・五%	八七・五%	八七・一%	八四・九%	八七・二%	八七・九%	八七・二%	八七・二%	

この成績は夏枯れといふところですか？ 折角の奮起を期待します。

敬 具